

# info-pack

## 株主の皆さまへ

第57期事業報告書  
(平成29年4月1日～平成30年3月31日)



### ■ 株主の皆さまへ

### President's Message



代表取締役社長

下島 和光

株主の皆さまにおかれましては、日頃より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

第57期事業報告書（平成29年4月1日から平成30年3月31日まで）をお届けするにあたり、ご挨拶を申し上げます。

当連結会計年度における連結売上高は469億65百万円と前期比0.1%の減収となり、その結果、連結営業利益は15億34百万円、連結経常利益は17億85百万円、親会社株主に帰属する当期純利益は10億94百万円となりました。

これは、当社が属する業界でも消費マインドの低迷は継続していること、通販業者との競争の激化などにより店舗販売が伸び悩んだこと、また、販売費及び一般管理費の物流費が増加したことなどによるものです。

期末配当は昨年に引き続き1株につき11円、通期では22円とさせていただきます。株主の皆さまのご理解を賜りたく、何卒よろしくお願い申し上げます。

当社グループは、基本理念である「お客様のニーズに迅速かつ的確にお応えする」ことを基本に、販売体制及び利益基盤の強化に取り組んでまいりました。今後も、引き続き既製品分野におけるオリジナル商品の開発、特注品の受注活動の拡充、「重点業界政策」のさらなる推進、通信販売や各種電子商取引の強化等に努め、売上増強を目指します。また、物流費上昇への対応強化や在庫の適正化等による経費抑制を図り、利益体質の強化に取り組みます。

今後とも当社グループの事業に格別のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

平成30年6月

#### 社是

・誠意・熱意・創意

#### 経営理念

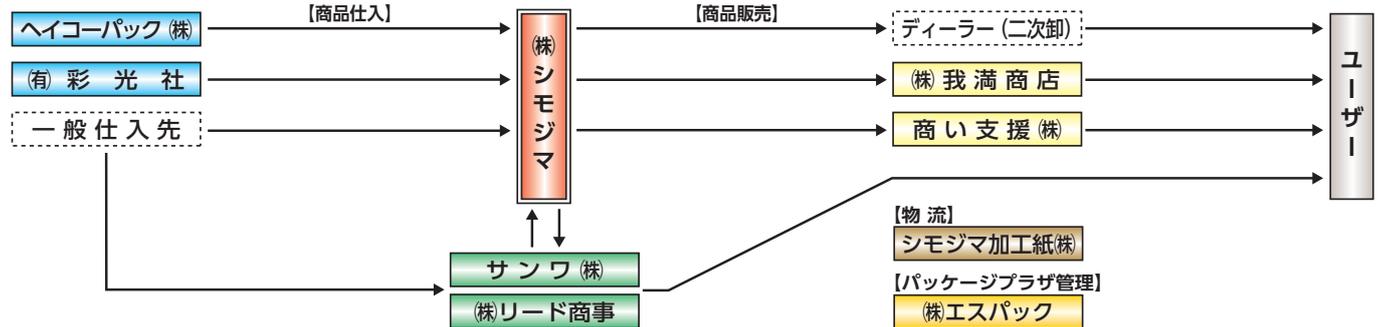
- 一、包装用品とこれに関連する事業を通じ快適な社会づくりに貢献する
- 一、常に顧客のニーズに応え創意工夫による市場拡大に努める
- 一、たえず経営の合理化と積極販売に努力し企業の発展を図る
- 一、社員の楽しく健康的な生活を確保する

#### 中長期方針

1. 事業の拡大  
シェア、チャネル、顧客層の拡大
2. 経営基盤の強化
3. 経営体制の強化

当連結会計年度の概況

●事業の系統図



●連結売上高

(単位：百万円)



●連結営業利益・連結経常利益

(単位：百万円)



●親会社株主に帰属する当期純利益・連結1株当たり当期純利益

(単位：百万円・円)



記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

事業セグメントの概況

General Condition of Business Segments

■〔紙製品事業〕

連結売上高 94億38百万円  
(前期比0.5%減)

<主要な商品>  
紙袋、包装紙、紙器



■〔化成品・包装資材事業〕

連結売上高 253億85百万円  
(前期比1.2%増)

<主要な商品>  
ポリ袋、粘着テープ、その他包装資材等



■〔店舗用品事業〕

連結売上高 121億41百万円  
(前期比2.4%減)

<主要な商品>  
文具事務用品、POP用品、店舗雑貨等



第58期業績予想

Business Forecasts

(単位：百万円)

売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益
48,100	1,600	1,800	1,140

## 1. オムニチャネル

当社では、店舗・営業・ネット通販等、様々な販売チャネルにて、お客様へのサービス向上を図ってまいりました。

この度、これらのチャネルを連携させる顧客管理システムを刷新し、多様化する顧客のニーズに対応いたします。

まず、現状のECサイト「商い支援」を「シモジマ オンラインショップ」にリニューアルし、当社の主要顧客である事業者の商売をサポートするポータルサイトを構築。そこから複数のチャネルを横断した新しい購買体験を提案し、さらなる利便性と満足度を提供いたします。

具体的には「ECサイト」で集客し、「店舗」で関係を深め、「営業」で個別対応し、ライトユーザーからヘビーユーザーに育てていく施策をデータ分析のもと実践します。

競合他社が新しいネットサービスを展開する中、当社の強みである店舗と営業に磨きをかけ、心の通ったサービスで売上拡大に努めてまいります。



▲「6つのサポート柱」

## 2. 新販促ツール「オトクヤーン」

当社の店頭では、従前より、弊社オリジナル商品のまとめ買いのお客様に対し、感謝の証として「バンドル割引」と称した販売促進活動を実施してまいりました。

この度、インスタ・プロモーション（店内販促）の充実策の一環として、「オトクヤーン」を平成29年2月より発行いたしております。

「オトクヤーン」は、「買えば買うほど『安くなる!』」をコンセプトとするまとめ買い専用の店内向け冊子型チラシで、対象を当社のオリジナル商品のほか、一部の文具等にも拡大した充実した内容となっております。現在、弊社シモジマ直営店のほか、プロパック各店舗で無償にてお配りしており、好評のため、今後お客様の業種別のカタログを新規に編集・発行する予定です。

詳細につきましては、弊社店舗のスタッフにぜひお問合せください。



▲「オトクヤーン」ポスター

## 3. 特注品受注体制の強化

当社では、従前より包装用品について独自の商品開発を進めてまいりましたが、近年では、そのノウハウを活かし、特定のお客様向けの特注品の受注・販売体制を強化しております。

具体的には、まず、デザイン・仕様決定の段階では、商品部において、営業同行の可能な機動性の高い部署を設置し（第四商品部）、その協力のもと、デザイン・仕様を含めたゼロベースの提案力を高めております。

また、生産の段階では、国内外のサプライヤーのネットワークを通じ、多様なオプションの安価での提供を可能にしています。

さらに、受発注については、当社独自の情報システム（i-Order）と物流網を整備しております。同システムでは、お客様のニーズに合わせてオリジナルの発注画面を編集できるほか、当社の様々な既製品群やナショナルブランドの在庫商品等を組み合わせることで発注できるため、発注手続の簡便性と納品の利便性を両立させることができ、資材・備品調達のトータルサポートを可能にしています。

これらに加え、近時では、当社で注目した「重点業界」（アパレル、製菓製パン、花材、農材、食材）に向けた商品開発を強化しており、現場のニーズに適合したユニークな商品群にアクセスしていただくことができます。



▲オリジナル受注システム「i-Order」イメージ

## 4. 消費電力量に関する状況

当社では、引き続き電力消費の抑制を、CSRの重要課題として取り組んでおります。

具体的には、従業員が節電活動を行っているほか、店舗等でのLED導入等を適宜進めております。

今期におきましては、グループの消費電力量は8,055kWhとなり、前期比2.8%増加となりました。主な要因は、物流活動の繁忙化や店舗増などです。

また、原単位として当社は、設備面積当たりの消費電力量を指標としております。同指標の推移といたしましては、当社全体で101.29kWh/m<sup>2</sup>となり前期比で0.3%の減少、子会社では、42.52kWh/m<sup>2</sup>となり前期比で4.4%の増加となりました。CO<sub>2</sub>排出量は、当社全体では、2,239.76t-CO<sub>2</sub>となり（調整後排出係数換算）、5.3%の減少となりました。電力会社の係数の減少等によるものです。

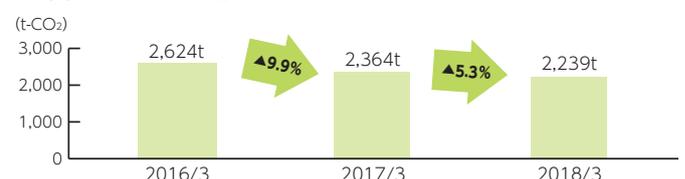
今後もエネルギー管理のため、努力してまいりたいと存じます。

### ●グループでの電力消費原単位



\*小数点2位以下を切り捨てております。

### ●本社のみでのCO<sub>2</sub>排出量



\*調整後排出係数換算：環境省・経済産業省の省令に基づき算出された係数で換算しています。  
\*小数点2位以下を切り捨てております。

## 5. 環境対策・省エネへの取組み

### 容器包装リサイクル法への対応

当社は、従前より、包装の利用による環境の負荷について認識しており、その対応の一環として、容器包装リサイクル法への対応に取り組んでいます。具体的には、特定事業者として再商品化委託料を公益財団法人日本容器包装リサイクル協会にお支払しているほか、容器包装多量利用事業者として、排出抑制に関する報告書を関東経済産業局に提出しています。

排出抑制に関して、声掛けのほか、お客様向けのポリ袋の薄肉化や紙袋のサイズの適正化等の努力を継続している等、今期も以下のような各種環境対応型商品の開発に取り組みました。

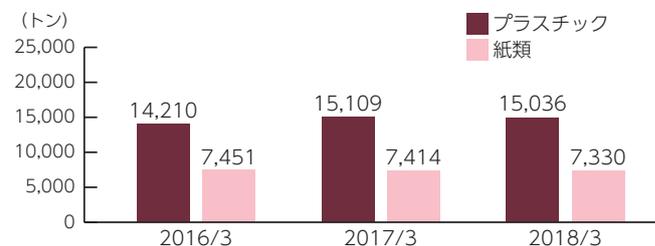


▲回収紙袋から再生した紙袋「エコデュオ」



▲再生紙を使用した  
ショーカード・ポスター・リボン

### 容器包装リサイクル法対応による取り扱い容器包装資材の量の推移



## ■ 新商品のご紹介

## New Products

### 1. レトロな質感が人気「ロー引き袋」

お菓子や雑貨はもちろん、観葉植物や切り花のラッピングにもぴったりです。



▲ロー引き袋

### 2. 「カービングロール」

エレガントなヨーロピアン調のデザインがエンボスされたおしゃれなラッピングペーパーは、様々なシーンにご使用いただけます。



▲カービングロール

### 3. 「グリッターバッグ」で煌めきプラス

表面がキラキラと輝いており、アクセサリや小物等のギフトにおすすめします。

パーティーシーンにもピッタリで、気分が盛り上がること間違いなしです!



▲グリッターバッグ

### 4. 置くだけでキュート「プチポンポン」

不織布のふんわり素材が可愛いポンポン。

つなげてガーランドにしたり天井から吊るしてみたり、またラッピングの緩衝材で使ってもギフトをキュートに引き立てます。



▲プチポンポン

### 5. これは便利! 「Dカップホルダー」

ドリンクカップが1個でも2個でも安定して運べるホルダーです。これなら紙袋に入れても傾きません。5オンス用のカップに対応しています。



▲Dカップホルダー

◆連結貸借対照表 (要旨)

(単位：百万円)

科目	期別	当期 (平成30年 3月31日現在)	前期 (平成29年 3月31日現在)	科目	期別	当期 (平成30年 3月31日現在)	前期 (平成29年 3月31日現在)
(資産の部)				(負債の部)			
流動資産		22,662	22,105	流動負債		4,359	4,536
現金及び預金		10,765	10,423	支払手形及び買掛金		2,148	2,278
受取手形及び売掛金		5,961	5,747	リース債務		130	145
商品及び製品		4,805	4,868	未払法人税等		449	571
原材料及び貯蔵品		559	526	賞与引当金		369	359
繰延税金資産		191	179	その他		1,261	1,181
その他		387	366	固定負債		2,105	2,073
貸倒引当金		△9	△7	リース債務		474	504
固定資産		17,308	17,265	再評価に係る繰延税金負債		277	277
有形固定資産		13,406	13,799	退職給付に係る負債		1,045	995
建物及び構築物		4,709	4,933	資産除去債務		37	33
機械装置・運搬具		232	243	その他		271	261
土地		7,361	7,361	負債の部合計		6,465	6,609
リース資産		990	1,039	(純資産の部)			
その他		111	221	株主資本		39,227	38,649
無形固定資産		673	530	資本金		1,405	1,405
リース資産		102	119	資本剰余金		1,304	1,304
その他		570	411	利益剰余金		37,397	36,818
投資その他の資産		3,229	2,934	自己株式		△879	△879
投資有価証券		687	404	その他の包括利益累計額		△5,807	△5,959
長期貸付金		245	180	その他有価証券評価差額金		401	206
繰延税金資産		224	287	繰延ヘッジ損益		△17	31
その他		2,216	2,210	土地再評価差額金		△6,195	△6,195
貸倒引当金		△144	△147	退職給付に係る調整累計額		4	△1
資産合計		39,971	39,370	非支配株主持分		85	70
				純資産の部合計		33,505	32,761
				負債及び純資産の部合計		39,971	39,370

◆連結損益計算書 (要旨)

(単位：百万円)

科目	期別	当期 (自平成29年4月1日 至平成30年3月31日)	前期 (自平成28年4月1日 至平成29年3月31日)
売上高		46,965	46,996
売上原価		31,704	31,737
売上総利益		15,260	15,259
販売費及び一般管理費		13,725	13,402
営業利益		1,534	1,856
営業外収益		305	249
営業外費用		54	46
経常利益		1,785	2,059
特別利益		16	57
特別損失		78	238
税金等調整前当期純利益		1,723	1,878
法人税、住民税及び事業税		633	738
法人税等調整額		△18	△80
当期純利益		1,108	1,220
非支配株主に帰属する当期純利益		14	22
親会社株主に帰属する当期純利益		1,094	1,197

◆連結キャッシュ・フロー計算書 (要旨)

(単位：百万円)

科目	期別	当期 (自平成29年4月1日 至平成30年3月31日)	前期 (自平成28年4月1日 至平成29年3月31日)
営業活動による キャッシュ・フロー		1,437	2,677
投資活動による キャッシュ・フロー		△463	△609
財務活動による キャッシュ・フロー		△654	△661
現金及び現金同等物に係る 換算差額		0	2
現金及び現金同等物の 増減額 (△は減少)		319	1,409
現金及び現金同等物の 期首残高		10,263	8,854
現金及び現金同等物の 期末残高		10,583	10,263

## 会社の概要 (平成30年3月31日現在)

会社名	株式会社シモジマ
英訳名	SHIMOJIMA Co.,Ltd.
創業	大正9年
設立	昭和37年4月26日
資本金	1,405百万円
本社	東京都台東区浅草橋五丁目29番8号 TEL 03-3864-0061 (代表)
従業員数	(連結)840名(従業員数) (単独)595名(従業員数)

## 株式の状況 (平成30年3月31日現在)

発行済株式総数	24,257千株
発行可能株式総数	67,000千株
株主数	6,451名

## 株主メモ

事業年度	4月1日～翌年3月31日
期末配当金受領株主確定日	3月31日
中間配当金受領株主確定日	9月30日
定時株主総会	毎年6月
株主名簿管理人 特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	(連絡先) 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 東京都府中市日鋼町1-1 電話 0120-232-711 (通話料無料) (郵送先) 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
上場証券取引所	東京証券取引所 (第一部)
単元株式数	100株
公告の方法	電子公告の方法により行います。但し、電子公告によることができない事故その他やむを得ない事由が生じた場合は、日本経済新聞に掲載して行います。
公告の掲載URL	<a href="https://www.shimojima.co.jp">https://www.shimojima.co.jp</a>

## 役員一覧 (平成30年6月26日現在)

代表取締役社長	下島 和光
専務取締役上席執行役員	笠井 義彦 (営業統括本部長兼営業本部長)
常務取締役上席執行役員	下島 公明 (経営企画室長)
常務取締役上席執行役員	下島 雅幸 (管理本部長兼人事部長)
取締役上席執行役員	小野寺 仁 (商品統括本部長)
取締役上席執行役員	川原 利治 (販売本部長)
社外取締役	船井 勝仁 (独立役員)
社外取締役	梅野 勉 (独立役員)
常勤監査役	古橋 孝夫
常勤監査役	肥田 耕一
社外監査役	佐藤 裕一 (独立役員)
社外監査役	榎本 峰夫 (独立役員)
上席執行役員	下島 謙司 (グループ管理室長)
執行役員	工藤 弘行 (商品本部長)
執行役員	加藤 吉信 (管理本部副本部長兼経理部長)
執行役員	服部 進吉 (営業本部副本部長兼第一営業部長)
執行役員	島田 浩一 (販売本部副本部長)
執行役員	大貫 学 (営業本部副本部長兼第二営業部長)

当社は、平成26年6月24日より執行役員制度を施行しています。

## 株主優待制度のご案内

当社では、株主様への感謝のしるしとして、下記の要領で株主優待制度を設けております。当社グループの取り扱い商品 (家庭で使用される雑貨) を贈呈いたしております。株主の皆さまにおかれましては、当商品をご愛用いただき当社グループの事業に対するご理解を深めていただければ幸甚に存じます。

- 対象  
毎年3月31日現在の当社株主名簿に記録された、当社株式を100株以上ご所有の株主様
- 優待内容  
1,000株以上ご所有の株主様に対して、一律に希望小売価格5,000円相当の当社取り扱い商品で家庭で使用される雑貨類詰め合わせを1セット贈呈。  
100株以上1,000株未満ご所有の株主様に対して、一律に1,000円のクオカードを1枚贈呈。
- 発送時期  
毎年、6月中旬より順次発送

以上



(写真は平成29年度の株主優待品です。内容は変更することがございます。)

## 株式会社 シモジマ

〒111-0053 東京都台東区浅草橋5-29-8  
TEL.03(3864)0061(代表) FAX.03(3865)4470  
URL <https://www.shimojima.co.jp>



見やすいユニバーサルデザイン  
フォントを採用しています。



本報告書は以下のような環境配慮をして印刷・製本しています。  
製版工程では、使用後に廃材となるフィルムを使用しない、ダイレクト製版 [CTP (Computer to Plate)] を用いています。  
印刷工程では、VOC (揮発性有機化合物) の発生が少なく生分解性に優れた植物油インキを使用しています。